

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名		招へい外国人研究者用宿舎の整備		担当部局庁	研究振興局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度		昭和61年度～平成22年度		担当課室	基礎研究振興課	基礎研究振興課長 内丸 幸喜			
会計区分		一般会計		施策名	IX-2 研究成果の創出と産学官連携などによる社会還元のための仕組みの強化				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		-		関係する計画、通知等	第3期科学技術基本計画(平成18年3月閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		優秀な外国人研究者の招へいは、我が国における研究開発活動を活性化させ、科学技術力の向上を図るために不可欠である。このため、筑波研究学園都市の試験研究機関等において、共同研究などに従事するために招へいされた外国人研究者が利用する宿泊施設を確保する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		外国人研究者宿泊施設の整備、運用に係る以下の業務を行う。 ・宿泊施設の経年劣化部分の改修業務 ・宿泊施設の清掃、施設内外の巡回等の管理業務 等							
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		予算の状況	当初予算	6.9	6.9	6.9	-	-	
			補正予算	-	-	-	-	-	
			繰越し等	-	-	-	-	-	
		計		6.9	6.9	6.9	-	-	
		執行額		7.8	7.5	6.6	-	-	
執行率(%)		113.0	108.7	95.7	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)	
		参考実績:本宿舎への新規外国人入居世帯数(各年度) ※我が国における研究開発活動を活性化するため、筑波研究学園都市の試験研究機関等において共同研究などに従事する優秀な外国人研究者を日本に多く招へいする。		成果実績	世帯	5	10	4	-
				達成度					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
		1年間の入居世帯数(1ヶ月毎にカウント) ※外国人研究者宿泊施設の施設・生活環境を整備し、広く外国人研究者の宿泊に供する。 【参考:23(入居可能な世帯数)×12月=276世帯・月】		活動実績 (当初見込み)	世帯・月	78	141	132	-
単位当たりコスト		52,614(円/世帯)		算出根拠	6,945千円(22年度予算額)/132世帯(22年度の月を単位とした入居世帯数の合計)				
平成23・24年度予算内訳	費目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	計		-	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業にかかる経費は、文部科学省において直接執行しており、会計規則に基づき適切な処理に努めている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		<p>平成21年度レビューの指摘を踏まえ、平成22年度をもって廃止の上、他事業と整理統合している。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

文部科学省
6.6百万円

庁費6.6百万円を含む。

〔招へい外国人研究者用宿泊施設の管理・運営等の業務を行っている。〕



【一般競争入札・請負】

A.東京美化株式会社:3.2百万円

〔国との委託契約に基づき、外国人研究者用宿泊施設の清掃・管理業務を行い、施設の環境整備、運営業務等を行っている。〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

※庁費6.6百万円と東京美化株式会社への請負の金額3.2百万円の差は、建物の光熱水費等によるもので、百万円未満の契約は省略している。

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.東京美化株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	宿舎利用者対応、巡回、清掃業務等	3.2			
計		3.2	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京美化株式会社	外国人研究者用宿泊施設の清掃・管理業務等施設の運営業務等	3.2	1	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					